

## 第1回テクノロジーフォーラム「次世代空モビリティの最新動向と応用」

日時 2021年12月22日(水) 13:00~16:00

開催形式 Microsoft の Teams によるオンライン

プログラム 開会挨拶 13:00-13:10

FIoT コンソーシアム会長 鎌田 俊英

講演(1) 13:10-14:00

演題：「ドローンおよび空飛ぶクルマの産業振興に向けた取組」

講師：経済産業省 次世代空モビリティ政策室

室長補佐 伊藤 貴紀 氏

要旨：現在、世界中で取組が進む「空飛ぶクルマ」及び「ドローン」（次世代空モビリティ）について、日本においても、政府と民間企業が協力して制度整備や市場形成に向けた検討を進めています。

本講演では日本における次世代空モビリティの実現に向けた検討の現状と課題、今後の取組の方向性等について紹介します。

講演(2) 14:00-14:50

演題：「空のインフラで過疎地を救う～物流ドローンで実現する新スマート物流“SkyHub®”～」

講師：株式会社 エアロネクスト

代表取締役 CEO 田路 圭輔 氏

要旨：エアロネクストは、山梨県小菅村で研究開発とドローン配送サービスの検証を進め、さらに包括連携協定を締結した北海道上士幌町で SkyHub®の本格的な社会実装を進めている。

SkyHub®でどのように社会課題を解決するのか、その狙いと展望を語る。

講演(3) 15:00-15:30

演題：「ドローンに期待するセンシングフィールド」

講師：産総研 センシングシステム研究センター 広域モニタリング研究チーム

チーム長 古川 祐光

要旨：我々はインフラ診断、スマート農業、その他の環境フィールドにおけるセンシング技術の開発を行っている。これら技術がドローンに搭載できるならば、単に従来のセンシングを広範囲にできるだけでなく、画期的な利用法を実現できる可能性がある。これまでの我々のセンシング技術を紹介することで、新しいドローンビジネスの芽生えとなれば幸いである

講演(4) 15:30-16:00

演題：「次世代空モビリティのためのセンシングシステム技術」

講師：産総研 センシングシステム研究センター センシングシステム設計研究チーム

チーム長 一木 正聡

要旨：当研究センターではスマート社会における IoT システムとしてのセンシング技術の開発に従事してきた。今後、従来の生活空間が拡張され、空モビリティの活動空間においても新たな利用シーンが想定されるとともに、新たな技術開発の可能性が展開されることが期待される。そこで、新たな空間価値の創造に資するセンシングシステム化技術を紹介するとともに今後の利活用に関するご意見を拝聴したい。

参加申込 参加申込み：当コンソーシアムのホームページよりお申し込み下さい。 <https://www.ssrc-fiot.jp/>  
申込み締切：12月10日（金）